

受講料
無料

2019年度 名古屋大学 情報学部・情報学研究科 公開セミナー

優しい情報学



2019 9/28 Sat

時間 / 13:30 - 16:35 講演会 (開場13:00)

16:45 - 17:15 進学をお考えの方のためのQ&Aタイム

会場 / 名古屋大学 東山キャンパス 情報学研究科棟 第1講義室



石井 敬子

心理・認知科学専攻
准教授

ものの見方・感じ方の文化差

日常会話において相手の表情や声色が気になる…このようなコミュニケーションの特徴にはどの程度文化差があるのでしょうか。またこれに関連して、世界をどのように理解したり、他者の行動の理由やその感情を推測したりする方法にもどの程度文化差があるのでしょうか。私たちがものを見たり感じたりするやり方が文化によって異なり、その文化差の理解が今後重要性を増す異文化間コミュニケーションや異文化理解に役立つ可能性について示します。



浦田 真由

社会情報学専攻
講師

スマートスピーカーで生活をより便利に!

スマートスピーカーは「音声」でAIアシスタントを呼び出し、天気予報を聞いたり、タイマーをセットしたり、家電を操作することができます。スピーカーに話しかけるだけなので、高齢者でも利用できるのではないかと期待されています。私の研究室では、自治体や企業が持つデータを利用したスマートスピーカー向けアプリを開発し、市民に利用してもらう実証実験を行っています。スマートスピーカーを活用することで生活をより便利にできるのか、高齢者の生活補助ツールとして活用することができるのかについて実験結果をご紹介します。



小川 明子

社会情報学専攻
准教授

メディアを作って社会を変える

小さな草の根メディアの
挑戦に目を向ける

世界の農村や被災地、病院や刑務所などには、普通の人びと、困難を抱えた人びとが自分たちで立ち上げたユニークなメディアが生き生きと根付いています。新聞、放送といったマス・メディアや、スマホやパソコンなどのネット系メディアに分類しきれない不思議な草の根のメディアが社会や人間関係を変えていく姿をご紹介します。メディアとエンパワメントの関係を考えてみたいと思います。



INFORMATICS

お問い合わせは /
名古屋大学 情報学部・情報学研究科 庶務係
office@i.nagoya-u.ac.jp

事前参加申込は必須ではありませんが、配布資料の準備等のため、事前登録にご協力をお願いします。
セミナーの詳細情報は <https://www.i.nagoya-u.ac.jp/seminar/>



[会場案内図]

